

放課後等デイサービス評価表（事業所向け）

評価時期：令和4年2月1日～令和5年1月31日

	チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	【意見】	意見を踏まえ検討した対応 (改善目標・工夫していく点など)
					①・・・「はい」に対するご意見 ②・・・「いいえ」に対するご意見 ③・・・「どちらともいえない」に対するご意見	
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			①支援が行き届くスペースを確保しています。	今のスペースを維持する為、日々の清掃・整理整頓に努めます。
	2 職員の配置数は適切であるか	4	1		②必要な配置基準を満たしています。(手厚い支援を継続していく為には、基準以上の配置が欲しいところではあります。)	法令で必要とされている以上の職員を配置しています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4		②バリアフリー化された設計となっています。	2Fへの移動は階段ですが、各フロアはバリアフリーに配慮して建設されています。目的別のスペース(個別課題、自由活動・集団活動、食事等)を確保しています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5				目標設定と振り返りは、職員打合せやケース会議を開き、職員全員で協議・検討しています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5				保護者等向けの評価表の結果を基に、業務改善に努めています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			①HPで公開しています。	ホームページで公開しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4		①②第三者委員会が設置されていない為、今後の検討課題です。	法人として苦情解決第三者委員を設置しています。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			①法人内の研修・外部の各種研修に参加しています。	法人内部、法人外部の各種研修に積極的に参加しています。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			①体験・面談を行い適切にアセスメントを取り、放課後等デイサービス計画を作成しています。	子供や保護者のニーズを把握し、学校・相談支援事業所等関連機関と連携を図り、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5				法人内で統一したアセスメントシートを使用しています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5				職員が個々に意見を出し合い、共通した支援目標を持って立案しています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5				プログラムが固定化しないよう、担当職員を変えて季節や子どもの興味・関心・発達に合わせた活動プログラムを工夫して行っています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5				平日の課題に加えて、長期休みに入る前は様々な行事や体験プログラムを計画し支援を行っています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				個別課題、集団活動、自由活動を組み合わせ計画を作成しています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5				毎日の打合せ時に、職員全員で細かい支援の内容や役割分担の確認をしています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2		②支援終了後に職員間で話し、翌日のミーティングでも振り返りを行います。	翌日のミーティングで振り返りを行い、情報共有を行っています。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				担当した職員が子供1人1人の様子や支援内容を記録し、振り返りを行い、支援の検討・改善に繋がっていきます。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5				6か月毎にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しを行っています。必要があれば、6か月を待たずに見直しを行っています。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5				基本的日常生活動作や、自立生活の支援・創作活動等を組み合わせ支援を行っています。	
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5				担当者会議は、主に児童発達支援管理責任者が参加し、状況に応じて管理者・担当職員も参加しています。	
21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			①学校主催で行われる連絡会へ参加をし、行事予定で下校時刻を確認しています。トラブル発生時等はメールにて連絡が入ります。	送迎時、連絡や報告のやり取りを行い、連絡が取り合える環境を作っています。学校から年間計画・行事予定・下校時刻・緊急連絡メール等のお知らせをいただき、情報を共有しています。	

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5		②現在は該当者がいません。	現在医療的ケアが必要な該当者はいません。服薬している薬の変更があった場合は、その都度ご連絡頂いています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	②相談支援専門員を通して情報を共有しています。	必要があれば訪問し、情報共有に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			移行する障害福祉サービス事業所へ、保護者の承諾を得てから情報提供を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	②発達障害者支援センター等の研修を受講しています。	今年度は配信での研修会を受講しました。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	②③施設外活動の散歩の際に障害のない子どもと関わる機会があります。	施設外活動時、児童養護施設やその他健常児と関わる機会を作っていきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5			要請があれば参加したいと思います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		①連絡帳や電話にて保護者と情報共有を行っています。	日頃から連絡帳や電話で保護者とのやり取りを行っています。必要に応じて面談を行い、保護者との共通理解を持つよう努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1	①②面談時や電話で相談を受けた際には、その都度情報の提供や子どもとの関わり方についてお話しています。	ペアレントトレーニングの研修終了者が、面談や電話で相談を受けた時に、情報の提供や子どもとの関わり方についてお話しています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		①契約時に行っています。	運営規定、支援の内容、利用者負担等については、契約時丁寧な説明を心掛けています。また不明な点は随時説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			日頃から電話や連絡帳で相談に応じています。必要に応じて面談を行い助言や支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	②③利用開始時と会報発行時に樹の実後援会をご紹介します。	社会福祉法人樹の実会の保護者の方による後援である、「樹の実後援会 賛助会員」にお誘いをしています。事業所内での保護者の交流の場を提供する事が、今後の課題となっているので、参観出来る機会を設けていきたいと思っています。
非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情受付担当者、第三者苦情解決委員を設置しています。契約時保護者の方へお伝えし、苦情が出された場合は迅速に対応するよう体制を整えています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		①集団活動・イベント・行事の内容を都度お手紙でお知らせしています。	定期的にポメロレータを発行し子どもの様子をお伝えるのとは別に、集団活動の様子やイベント情報をお知らせしています。また、後援会会報を年1回発行しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	5			日頃から事業所運営、個人情報の取り扱いには留意しています。個人情報が記載された書類は、鍵付きのキャビネットに保管し、個人情報にアクセス出来る端末には、パスワード設定しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			子供の障害や保護者の状況に応じて、口頭・電話・連絡帳で意思の疎通を図り、情報伝達しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5		②地域の方々と交流出来る「樹の実の郷 大宮秋祭り」が今年度も開催見送りとなりました。	毎年11月に、法人で地域の方々を招き秋祭りを開催していますが、今年度も昨年度と同様中止となりました。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルは契約時に説明しています。各マニュアルは事業所内に掲示し、職員に周知しています。
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		①年に2回総合訓練を行っています。	法人で年2回、消防署立ち合いの総合訓練を実施しています。事業所内で、毎月一回避難訓練を行い、避難場所等も確認しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			虐待防止・権利擁護の研修を受講し、受講した職員が伝達研修を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			身体拘束に関して事業所内研修を行い、職員間で共通認識を持つ様にしています。また、内容を個別支援計画に盛り込み、保護者へ説明しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			アレルギー調査票を配布し確認しています。現在はおりませんが、医師の指示書に基づく対応が必要な場合は対応します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			ヒヤリハット事例集を作成し、その都度職員間で情報を共有し、再発防止に努めています。